

目的 すべての子どもに、「より良い自分になる力、より良い社会をつくる力」を育むために

学校教育目標

思いやりと 笑顔あふれる 静小の子ども

かしこく
夢や希望に
向かって学ぶ子

やさしく
相手のことを
考えられる子

たくましく
ねばり強く
やりぬく子

令和8年度重点目標

🌸 目標を大切にして
学ぼう! (向上心)

🌸 やさしいことを
しよう! (思いやり)

🌸 小さなことでも、
つづけよう! (根気)

研究主題 考えを伝えあい、認めあい、楽しく学びあう子どもの育成
～ 子ども達が見通しを持ち、主体的に学ぶ授業を通して ～

目標に向かうための2つの柱

全ての教育活動において、子どもの主体的な成長と発達を支える指導をします

子ども達が見通しを持ち、
主体的に学ぶ授業づくり

- 🌸 目標を明確にし、ICT、個の学び、協働の学びを充実させた授業をします
- 🌸 見通す場、みんなが活躍できる場、認め合う場、自己決定・選択の場をつくります
- 🌸 「課題、まとめ、たしかめ、ふりかえり」の指導過程を徹底します
- 🌸 「静小学力を支える取組」を徹底します
- 🌸 個の学びに応じた支援をします
- 🌸 子どもの声を授業づくりに生かします
- 🌸 授業とつながる宿題・家庭学習を、自己決定・選択できるように支援をします

何のために、何を、どんな心でやるのか

誰もが安心して意見を出せ、
役割を感じられる環境づくり

- 🌸 子どもの話をよく聴きます
- 🌸 自己決定・選択（目標、役割）の場、認め合う場を設定します
- 🌸 認め褒め伸ばします>注意してなおす
- 🌸 「困った子は、困っている子」とみます
- 🌸 安心して失敗から学べる環境をつくります
- 🌸 みんなが学習しやすい環境を整えます
- 🌸 「規則の尊重」、「親切・思いやり」を重点指導します（道徳教育の重点）
- 🌸 見取る力（気づき、読み解き、意味づけ）を高め、個別の指導を充実させます

赤字は
後期の
重点

柱を支える土台

考えを伝えあい、認めあい、楽しく学びあう静小教職員

向上心!

思いやり!

根気!

働きやすさと働きがい

- 🌸 仕組と意識を見直し余白をつくり、仕事と生活の調和をとります
- 🌸 弱さを見せ合える雰囲気をつくります
- 🌸 職歴に応じ、専門性を高めます

協働体制

- 🌸 目的、目標のために「共通、徹底、継続、一貫」した取組をします
- 🌸 一人で抱え込まず「確認、連絡、報告、相談」を徹底します
- 🌸 「挑戦」を応援します

異校種・地域連携

- 🌸 「共に育てる」を大切にします
- 🌸 積極的に情報発信・収集します
- 🌸 積極的に外部の力を頼ります
- 🌸 幼小中高の連携を昨年度よりもう一歩すすめます

土台を支える素地

7つの基本

子どもも、教職員も

同じところ、違うところがあって、みんないい あいさつをしよう 整理・整頓をしよう
時間を守ろう 言葉遣いに気を付けよう きまりを守ろう 丁寧に掃除をしよう